

齋賀医院壁新聞

文献情報と院内案内 齋賀医院ホームページに戻る場合戻るボタンをおしてください

検索ボックス

<< 2021年05月 >>

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

最近の記事

- (05/26) [片頭痛を悪化させる食品は？](#)
- (05/26) [食物によるアナフィラキシーの原因](#)
- (05/24) [ファイザーワクチンは冷蔵庫で1ヶ月間保管が可能](#)
- (05/22) [過敏性腸症候群の食事](#)
- (05/19) [医療従事者におけるコロナワクチンの効果](#)

最近のコメント

- [医療従事者におけるコロナワクチンの効果](#) by (05/24)
- [医療従事者におけるコロナワクチンの効果](#) by (05/20)
- [新型コロナワクチンは毎年接種する必要があるのか？](#) by (05/18)
- [アメリカにおける新型コロナ・ワクチンの集団接種](#) by (05/17)
- [癌治療に関する新型コロナ・ワクチン接種のガイドライン](#) by (05/14)

タグクラウド

カテゴリ

- 小児科(197)
- 循環器(215)
- 消化器・PPI(138)
- 感染症・衛生(217)
- 糖尿病(118)
- 喘息・呼吸器・アレルギー(93)
- インフルエンザ(105)
- 肝臓・肝炎(61)
- 薬・抗生剤・サプリメント・栄養指導(47)
- 脳・神経・精神・睡眠障害(44)
- 整形外科・痛風・高尿酸血症(30)
- ワクチン(45)
- 癌関係(10)

<< [食塩の取りすぎが夜間頻尿の原因か](#) | [TOP](#) | [栄養ドリンク剤は血圧を上げる](#) >>

2015年11月17日

降圧目標は120以下か？

降圧目標は120以下か？



NEJMよりSPRINT試験の結果が掲載されました。インパクトのある雑誌ですので、その結果が世界中を駆け巡っています。報告によりますと、50歳以上で収縮期血圧が130~180、危険因子が1つ以上ある方の9361人が対象です。(しかしこの中には糖尿病患者は含まれていません。)目標を120以下の厳格管理群と、140以下の標準管理群の2つの群に分けて調べました。その結果は下記のグラフのように、120以下の厳格群の方が予後が良い結果です。しかも75歳以上の高齢者にもその事が当てはまりました。

グラフをMedical Tribuneより拝借

図 1. 主要評価項目*

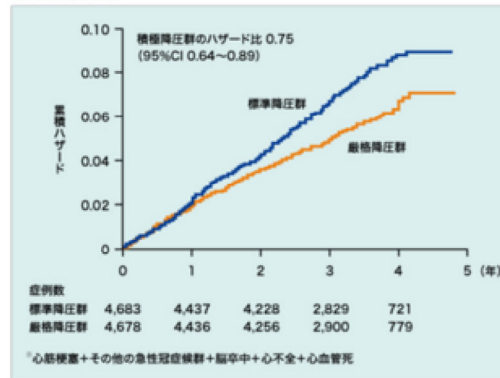
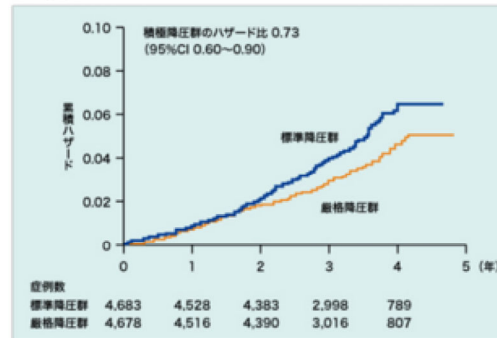


図 2. 総死亡



脂質異常(28)

甲状腺・副甲状腺(18)

婦人科(8)

泌尿器・腎臓・前立腺(37)

熱中症(7)

日記(19)

その他(68)

過去ログ

2021年05月(15)

2021年04月(14)

2021年03月(18)

2021年02月(19)

2021年01月(16)

2020年12月(17)

2020年11月(15)

2020年10月(17)

2020年09月(19)

2020年08月(14)

2020年07月(17)

2020年06月(14)

2020年05月(21)

2020年04月(18)

2020年03月(18)

2020年02月(18)

2020年01月(19)

2019年12月(14)

2019年11月(15)

2019年10月(18)

2019年09月(18)

2019年08月(14)

2019年07月(14)

2019年06月(16)

2019年05月(14)

2019年04月(18)

2019年03月(19)

2019年02月(19)

2019年01月(15)

2018年12月(16)

2018年11月(20)

2018年10月(20)

2018年09月(18)

2018年08月(24)

2018年07月(18)

2018年06月(18)

2018年05月(20)

2018年04月(19)

2018年03月(20)

2018年02月(14)

2018年01月(14)

2017年12月(20)

2017年11月(17)

2017年10月(22)

2017年09月(18)

2017年08月(20)

2017年07月(23)

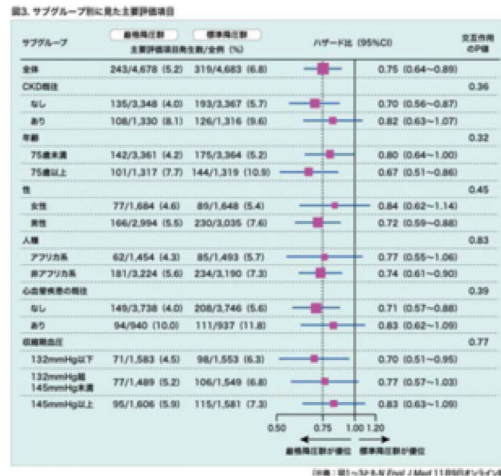
2017年06月(19)

2017年05月(19)

2017年04月(22)

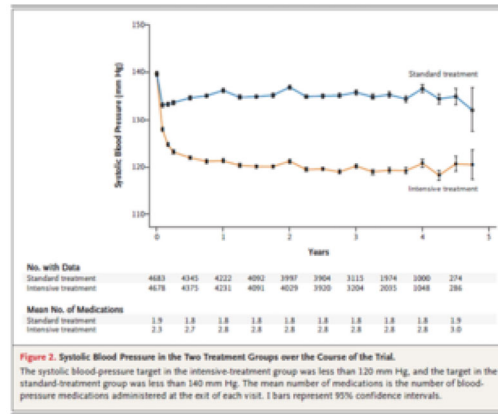
以降はカテゴリーで検索してください。

[RDF Site Summary](#)
[RSS 2.0](#)



論者はこの事から、今後はこの結果を受けてガイドラインも変更の必要がある、と強気な見解です。しかし、この結果に批判的な見解もすでに出てきています。

- 1) 問題の糖尿病患者を除外している。これがブラックホールである。
- 2) 厳格な方に腎機能の副反応がやや多いが、これは薬のためか、血圧低下による腎臓障害なのか不明しない。
- 3) 厳格といっても、血圧が120以下にはなっていない。これは、120以下を目指していると副反応が多く出たか、又は患者の同意が得られなかった可能性もある。



- 4) 厳格な方は、薬の量が平均で2.7に対して標準は1.8と一剤の差がある。コストの面でも問題である。
- 5) 結局、厳格管理群の方が厳格に血圧を管理していたのだから、結果が良くなる傾向は当たり前だ。早速、日本の学会からも見解が出ています。下記に掲載します。

私見)

高齢者は160以下ならよしとしていましたが、腎機能を注意して、更に血圧を下げる必要がありそうです。しかし、そうは言っても、130を目標にしてはと、現段階では思っています。(目標と現実とは天と地の差です。...そろそろボーナスの季節です。)

[Topics & 新着情報 | 日本高血圧学会.pdf](#)

[日本高血圧協会 高血圧Q&A.pdf](#)

0 0
いいね!

ブックマーク

【循環器の最新記事】

- [心不全に対するSGLT2阻害薬とミネラル...](#)
- [心房細動; NEJMの総説](#)
- [心房細動に対するクライオアブレーションと...](#)
- [発作性心房細動に対するクライオアブレーション...](#)

慢性冠動脈疾患におけるコルヒチンの有効性..

posted by 齋賀一 at 20:02 | [Comment\(0\)](#) | [画像器](#)

この記事へのコメント
コメントを書く

お名前:

メールアドレス:

ホームページアドレス:

コメント:

確認する

書き込む

